

第9回 門真市中学生議会を開催

中学生議会は、子どもたちに市政や市議会のことを知ってもらい、身近に感じてもらうことを目的としています。
開催当日は、参加した中学生の皆さんが市について学ぶ中で自分たちが思ったことや感じたこと、市にしてほしいことなどを市議会さながらに質問し、宮本市長がその内容に答えました。

自分たちの思いや 疑問、提案を



門真市を
よくするには
どうすれば
いいんだろう？
こういうことは
できないのかな？



まずは
門真市のことを
知ろう！

門真市について 学んで、形作り



門真市職員の人
が
手伝ってくれたよ



市長にぶつける！



議事の進行も中学生が

議長、副議長として議事の進行をしてくれた平塚大幹くん(写真左)と大森捺稀さん(写真右)。2人ともとても緊張したそうです。
大森さんは、「議長席に座った時にガタン!とびっくりしました」とも話してくれました。



A ご提案いただいたような利用方法を施設管理者と協議していきます。

学習の合間に体を動かすことは気分転換にもなり、学習効果の向上にもつながると考えます。施設を有効活用するなど、より一層子どもたちの教育環境の整備に努めていきます。

Q 一人ひとりが健康に関心を持てるように伝えていく取り組みは検討していますか。

毎日、生き生きと暮らすには健康である必要があります。少しでも多くの人に健康や検診の大切さを伝えることができればよいと思います。



A 各種保健事業やイベントなどで、周知啓発を行い市民の健康に対する意識向上をめざしていきます。

健康づくりのためには、規則正しい生活リズムやバランスの良い食生活、禁煙などが非常に重要です。また、検診の必要性や医療機関を受診することの大切さなど、健康に関する周知啓発を行い、市民の意識向上をめざしていきます。

Q 総合体育館を有効活用した学習スペースの無料開放はできますか。

子どもたちが自ら勉強を頑張ろうと思える環境と息抜きもできる環境があればよいと思います。

Q 安全で安心して暮らせるよう道路の拡幅や信号機の設置などの安全対策はできますか。

門真市は、狭い道路や交通量が多いため、子どもから高齢者まで道路を安全に通れるようになればよいと思います。



B **A** 道路の拡幅のほか信号機やカラー舗装など効果的な安全対策を実施していきます。

道路や歩道を整備することは安全対策として有効であると認識しています。皆さんが安全で安心して暮らせるよう調査と整備を進めていきます。

Q 門真市の魅力をたくさんの人に広めるために、SNSの活用は検討していますか。

門真レンコンや地域の魅力などをたくさんの人に知ってもらいたいです。



A 効果的な情報発信ができるよう活用方策を検討していきます。

本市の魅力を発信するうえで重要なツールであるため、活用方策やリスクなどの情報収集をしています。ぜひ、一緒に本市の魅力をPRしていきましょう。

